社協だより　ほほえみ　2013年5月11日（名2）

ふれあいネットワーク　社協だより　ほほえみ
社会福祉法人 名張市社会福祉協議会
〒518-0718　名張市丸之内79（総合福祉センターふれあい内）
☎63-1111　FAX 64-3349
HP http://www.nabarishakyo.jp/

平成25年度　地域福祉活動助成事業

地域の福祉活動を応援します

ボランティア活動　いきいきサロン　配食ボランティア活動

助成事業の申込みを受付

5月7日から31日まで

「地域福祉活動助成事業」は、誰もが住み慣れたところで安心して生活していくために、名張市内で活動している"身近な地域における福祉課題への取組み"を地域全体で支援するしくみとして、活動と財源をつなげ住民の"応援しよう"という気持ちを育み、地域福祉の増進を図ることを目的としています。

この助成事業では、財源である「社協会費」、「共同募金」、「善意銀行」といった住民の皆さんによる善意の募金・寄付等などのようなお気持ちを、地域福祉活動助成として、それぞれ助成を受けた団体と活動発に取り組みます。

▲ボランティア活動事業

▲地域見守り配食事業

▲ひとり暮らし高齢者のつどい

▲地域見守り事業（いきいきサロン）

助成対象団体及び事業

◆申込方法◆
所定の申込書類（ホームページでダウンロード可）に必要書類を添えて、5月31日（金）までに名張市社会福祉協議会へ提出してください。

◆審査・決定◆
助成の適正な配分を行うため、各財源に基づいた審査機関で6月に審査を行い、助成可否ならびに助成額を決定し、申込団体へ通知します。

◆問い合わせ◆
ご不明な点ならびに詳細については、地域福祉課（☎63・1111）へ、問い合わせください。

①名張市社会福祉協議会の会員である団体、地域づくり組織、又は福祉協力校。
②自発的な意思に基づき、営利を目的としない社会的活動に取り組む団体であること。
④名張市に活動拠点を置き、名張市の福祉増進を図る事業に取り組んでいる団体。
※①から④以外にも必要な要件がありますので、問い合わせください。

■助成対象事業及び助成基準額

助成事業名【対象団体】	財源	事業内容	助成基準・金額
ボランティア活動事業【ボランティア団体（法人を除く）】	共同募金	名張市内において継続的かつ定期的に行う福祉ボランティア活動（ただし、学習会や会合は除く）	上限40,000円とし、取り組み内容に応じて助成
地域見守り事業【いきいきサロン】	共同募金	地域で孤立・孤独を防ぐため高齢者や子育て中の親子、障害者等を対象に身近な地域で定期的に集まる居場所づくりに取り組む事業	上限45,000円とし、取り組み内容に応じて助成
イベント開催事業	社協会費	地域福祉増進を図るため、広く名張市民を対象にした福祉意識の向上につながるような啓発事業	上限100,000円 2団体まで ※過去に助成を受けていない団体を優先
当事者・家族会活動事業【障害当事者及び介護者等の家族会】	善意銀行	名張市内において年間を通じて定期的に行われる障害当事者及び介護者等の家族が行う生活・自立支援、社会参加等を広めるための事業	上限40,000円とし、取り組み内容に応じて助成

※その他に地域見守り配食事業やひとり暮らし高齢者のつどい事業等の助成事業があります。対象団体・助成基準等についての詳細は、問い合わせください。

誰もが　住み慣れたまちで　安心して　自分らしく　暮らせる　福祉のまちづくり

福祉の充実を推進　新年度の計画

重点目標

◇地域の"つながり"が広がり、"あんしん"して暮らすための福祉力を高めます。
◇子育て支援から介護支援まで、暮らしにあわせた福祉サービスを提供します。
◇住民参加に基づく組織体制及び安定した組織経営体制を確立します。

部門別事業計画

地域福祉課部門

第2次地域福祉活動計画に基づき、"つながり"を実感できる暮らしづくりを目標に地域福祉を推進します。
今年度は、住民の参加・参画の拡大を図る地域福祉事業に取り組みます。救急医療情報キットによる安心ネットワークの構築に向けた協働機関等とのネットワーク強化、暮らしを支える人材育成を積極的に行います。
①小地域ネットワーク事業を推進します。
②ボランティアセンター事業を推進します。
③広報発展、地域福祉教育推進事業をすすめます。
④当事者等支援事業をすすめます。
⑤共同募金運動をすすめます。
⑥地域福祉活動計画の推進に努めます。

生活支援課部門

前述活動計画に掲げた「なごり暮らしあんしんセンター」の確立にむけ、総合的な個別相談・支援体制の整備を設置し、制度横断的な支援を必要とする住民の相談対応に努めます。
①「なごり暮らしあんしんセンター」による個別相談・支援体制の整備をすすめます。
②福祉資金貸付事業を推進します。
③権利擁護に関する総合支援を推進します。
④生活困窮者の自立に向けた就労支援体制の構築と、伴走型支援に取り組みます。

介護支援課部門

支援を求めている人が、「地域の中で暮らすために必要としていること、気持ち、願いに沿って、高品質のサービスを提供すること」を追求します。
また、生活困窮者への生活支援にも力を入れ、切れ目のない伴走型支援「自立生活サポート事業」を拡充し、「社会的居場所づくり事業」における支援内容を、就労促進のため、準備支援と中間的就労に整理し、充実させます。
①「なごり暮らしあんしんセンター」による個別相談・支援体制の整備をすすめます。
②特別保育事業の強化に努めます。
③地域の子育て支援（マイ保育ステーション）の充実に努めます。
④家庭的保育事業の開始について検討をします。

総務課部門

法人組織の適切な運営、財務管理や労務・人事管理も含めた各部門の総合的な調整などに関する相談にもお応えします。

訪問看護事業

病気や障害を持った人が住み慣れた地域や、ご家庭で、その人らしく療養生活を送るように、看護師が生活の場へ訪問し、看護の専門家の目で見守り、適切なケアとアドバイスで、24時間365日対応します。

通所介護事業

要支援1は要介護の方を対象に、ご自宅から通いながら、入浴・食事、各種の機能訓練、レクリエーション等を提供します。また、生活上の相談・助言、健康状態確認等ご家族の方を含め精神的、身体的な負担が軽減できるよう支援します。

高齢者の生きがいと健康づくり事業

「老人福祉センターふれあい」運営管理事業と「介護予防通所事業」を実施しています。各種講座・教室の開催や、施設（浴室やカラオケルーム、トレーニングマシン等）の利用により、高齢者の交流や健康づくり、介護予防をすすめ、生き生きとした生活を送れるよう支援します。

昭和保育園部門

保護者の就労等により保育を必要とする児童（生後6月から就学前まで）を保育しています。近年は、低年齢児保育や延長保育、一時預かり事業の利用も増加しており、こうしたニーズにも柔軟に対応します。
一人ひとりの子どもの気持ちを受け入れ、子どもが意欲的に関われる環境の中で同年齢や異年齢の友だちとの遊びを通して体力・意欲を育て、友だちと感じあえるように保育の質の向上に取り組みます。
また、在園している子どもや家庭の支援だけに留まらず、地域の子育て支援の拠点として相談・援助機能を充実させていきます。

居宅介護支援事業

ケアマネジャーが介護を必要とする方の心身の状況、意向を踏まえ、ケアプランを作成し、各サービスが適切に提供されるよう関係機関との連絡調整などを行い、介護保険に関する相談のほか、介護予防ケアマネジメント（介護予防プラン）の作成、地域包括支援センターとの連絡調整などを行います。

◎平成25年度　名張市社会福祉協議会予算

（千円）

収入		支出	
会費	6,262	法人運営事業	45,945
分担金	1,590	地域福祉増進事業	39,679
補助金	92,428	福祉サービス利用援助事業	41,171
助成金	900	高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	43,375
受託金	107,879	善意銀行	1,480
事業収入	10,655	共同募金配分事業	9,600
貸付事業等	2,500	福祉資金貸付事業	5,772
共同募金配分金	9,600	老人デイサービス事業	58,003
介護保険収入等	128,993	昭和保育園事業	131,220
運営費収入	127,886	総合福祉センター管理運営事業	45,825
財務積立預金取崩収入	4,742	訪問看護事業	31,832
その他	5,201	居宅介護支援事業	28,920
収入合計	498,636	成年後見事業	1,120
		支出合計	483,942
		当期資金収支差額	14,694
		前期末支払資金残高	104,524
		当期末支払資金残高	119,218

★事業計画・予算の詳細はホームページでもご覧いただけます。
http://www.nabarishakyo.jp/profile/j_keikaku/index.html

名張市善意銀行

平成25年2月1日～3月31日にご寄付いただいた方

▼匿名　1万円▼伊賀移動商業同組合伊賀支部様　1万円▼新神戸電機㈱自衛消防隊様　1万6100円▼名張市社協職員有志一同様　1万円▼ユニー㈱"パパな善意で大きな愛の輪"運動　アピタ名張店長　柴田孝浩様　7万7228円▼退会教会員支部ながつき会様　5000円▼㈱中京銀行様　車いす2台▼匿名　毛布19枚・ケット1枚・肌掛け3枚

あたたかい善意ありがとうございました。

介護予防講演会「スクエアステップ」和やかに体験

高齢者の介護予防（転倒予防・認知機能向上）に効果が期待できるスクエアステップを知ってもらおうと開催した講演会に、40～90歳代までの60名の方にご参加いただきました。

重松良祐先生（三重大学教育学部准教授、NPO法人スクエアステップ協会理事）の介護予防効果のお話を熱心に聞かれ、体験では、自然に「がんばって」「すごい」と声が飛び交い、楽しくステップを踏まれていました。

今後、老人福祉センター「ふれあい」では、介護予防事業の一環として「スクエアステップ教室」の開催を予定しています。楽しみにしてください。あわせて、教室にご協力いただける動ボランティア（仮称）の養成研修会を計画中です。興味のある方は、問い合わせください。

▲ステップ体験の様子

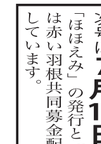
参加者募集

【参加対象者】名張市に住所を有する65歳以上の方
【日時】6月1日（土）午前10時～午後0時（予定）
【定員】30組（先着順に受付け定員になり次第締め切ります）
【募集締切】5月18日（土）まで

◇「マシン・トレーニング教室」「七夕カラオケ大会」の参加者募集を6月に行う予定です。詳しくは、問い合わせください。

老人福祉センター「ふれあい」☎63・7397

訪問看護ステーション「ふれあい」☎64・4913

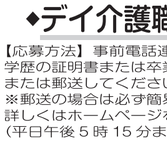


家庭でできる機能訓練

病気で体が動きにくくなった方や寝たきり状態の方に、主治医の指示のもと、家庭でできるリハビリをおこないます。

カテーテル・チューブなどの管理

例えば、食事が十分に食べられず、胃や腸に直接栄養を送るチューブを入れている方や、尿を排泄するための管を挿入されている方など、在宅で管理できるようサポートします。



ご不明な点はお気軽に問い合わせください。看護師が、ご自宅まで出向き、お一人お一人の状態にあわせた真心のこもった看護サービスをいたします。

可能な限り在宅での生活が送れるように支援します。介護や療養での困りごとなど、お気軽にご相談ください。

居宅介護支援事業所「ふれあい」（相談援助）☎63・1441

通所介護事業所「ふれあい」（在宅介護）☎63・1207

昭和保育園

名張市丸之内67-10
■保育園　■マイ保育ステーション
☎63・1767　☎64・5800

25年度がスタートしました

園庭の姫リンゴの芽吹きとともに、新年度がスタートしました。

「心身ともに健康な子ども～よく食べ　よく遊ぶ子ども～」の保育目標のもと、元気に毎日を過ごしています。また、「にこにこデー」として、年間を通して3歳児、4歳児、5歳児が異年齢の交流に取り組んでいます。クラスの枠を超えて、異年齢の友だちと関わることで、小さい子に優しく接する気持ちや、大きくなることに憧れる気持ちを育てていきたいと考えています。

「マイ保育ステーションかざみどり」は、平日の午前9時から午後4時までの間親子で自由にご利用いただけます。未就園の子どもさんのいらっしゃるご家庭、妊婦さんが登録いただけます。ご利用ください。

▲ニコニコデーで楽しむ3、4、5歳児

▲「かざみどり」で遊ぶの楽しいね

職員募集

◆看護職員　随時募集
訪問看護・デイサービスでの勤務です
正規（正看護師）
臨時・登録（正・准問わず）
※登録職員については勤務時間応相談

◆介護支援専門員（臨時）　随時募集

◆事務補助（臨時）　5月21日（火）募集締切
面接：5月27日（月）・6月から採用

◆デイ介護職員・運転士（登録）　随時募集

【応募方法】事前電話連絡の上、履歴書、資格証のコピー、最終学歴の証明書または卒業証書のコピー（正規職員のみ）を、持参または郵送してください。
※郵送の場合は必ず簡易書留で郵送してください。
詳しくはホームページをご覧いただくか、総務課☎63・1111（平日午後5時15分まで）へ問い合わせください。

次号は**7月13日**を予定しています

「ほほえみ」の発行とマークの事業には赤い羽根共同募金配分金の一部を活用しています。

未来、笑顔、希望。取り戻せる、守り抜ける。そのために、支え合う。

✚5月　赤十字月間

赤十字の災害救護、国際活動、医療活動と看護師養成、血液事業、奉仕団、青少年赤十字活動などの各種事業は、毎年皆さまからご協力いただいております事業資金により支えられております。

5月の赤十字月間は、このような赤十字活動をご理解いただくとともに、事業資金にご協力いただくための推進月間です。どうか皆さまのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

個人（普通社員）	500円以上
個人（特別社員）	2,000円以上
法人	寄付金

✚赤十字講習会

日本赤十字社三重県支部では、健康と安全を守る講習会を県内各地で実施しています。講習の内容・時間等、皆さまのご希望にあわせて開催することができますので、お気軽にお声かけください。

【問い合わせ】日本赤十字社三重県支部名張市地区事務局　名張市社会福祉協議会（☎63・1111）

6月　社協会費のご協力のお願い

社会福祉に関心をもち、社協の趣旨目的に賛同してくださる住民の皆さまや団体に会員になっていただき、地域福祉を推進していくための財源として、会費納入をお願いしております。いただいた会費は、各地域の福祉活動を始め、啓発事業、法人運営に使わせていただきます。一人でも多くの方に社協の活動をご理解いただき、会員としてご加入いただきますようお願いいたします。

◆社協会費の種類

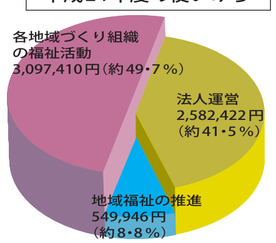
世帯会費
一世帯300円
区長さん・自治会長さんを通じ、市内全世帯の皆さまにお願いしています。

賛助会員
一口5000円
社協の活動を資金面で支援してくださる個人、企業、団体の皆さまにお願いしています。

組織構成会員（新設）
一口5000円
地域住民、福祉関連分野、地域福祉の推進に必要な団体・法人に加入いただき、社協事業に参画していただきます。社協の運営についての重要事項の決定にも参加していただく理事や評議員の選出母体となります。多くの団体、法人のご加入をよろしくお願いします。
【問い合わせ】総務課☎63・1111

今年度は、地域福祉を推進する中核的な団体として事業運営・経営のビジョンや目標を明確にし、その実現にむけた取り組みを明示した第2次発展強化計画を策定します。
また、住民とともに作り上げる福祉社会の構築に向け、改正した会員制度や組織体制の確立に努めます。特に、来年度の役員改選に向けて組織構成会員からの組織管理を行います。
理事及び評議員選出の仕組みを作ります。
①組織経営管理体制の強化に努めます。
②住民や福祉関係団体と協働した地域福祉推進に努めます。
③善意銀行の適切な運営を行います。
④総合福祉センター管理運営事業に取り組みます。
⑤日本赤十字社名張市地区事業を支援する住民との連携を図ります。

平成24年度の使いみち



▶平成24年度ご協力いただいた会費の内訳

区分	金額
世帯会費	6,194,778円
賛助会費	35,000円
合計額	6,229,778円

※組織構成会員は、平成25年度からです。

おもちゃ図書館★おもちゃばこ★

おもちゃ図書館は月、火、木、金曜日に開館していますが、年6回は「おもちゃばこ」として、土曜日にも開館しています。
おもちゃや遊びなどを通して楽しい時間を過ごしてもらえるように、そして、家族のふれあいの場としてご利用ください。

開催日　5月11日（土）・7月6日（土）・9月7日（土）
11月9日（土）・12月7日（土）・2月8日（土）

【対象者】名張市にお住まいの就学前の幼児・障害のある小学生以下の子ども※保護者同伴
【時間】午前9時～午後4時30分
【場所】名張市総合福祉センターふれあい2階

みんなで一緒に唄いませんか…

みんなで唄ったことがある童謡や、若いころにお気に入りだった歌謡曲など。そんなとっておきのメロディーを高齢者も障害のある方も子育て中の親子もみんなで一緒に唄いましょう。

開催日　5月13日（月）・6月13日（木）・7月30日（火）
8月23日（金）・9月9日（月）・10月29日（火）
11月13日（水）・12月12日（木）・1月17日（金）
2月17日（月）・3月12日（水）

【対象者】名張市にお住まいの子育て中の親子から高齢者まで
【時間】午前10時30分～同11時30分
【場所】名張市総合福祉センターふれあいホール

いずれの事業も参加費は無料（申込不要）です。ご参加お待ちしています。
問い合わせは、地域福祉課☎63・1111